発 行 所

天王園デイサービスセンター天 王 園 ショートステイ 別養護老人ホーム天王園

社会福祉法人一仁会

山口県周南市大字大河内一一〇九番地の

お茶会 特別

れました。 たお抹茶と上用の和菓子を楽しま 施設長の挨拶の後、職員が点て 二月一日、新春のお茶会が催さ 大勢の方が参加されました。

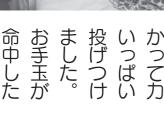


り漂う春の気配を感じながら、優 雅なひと時を過ごすことができま 厳しい寒さが続く中で、ほんの



節分

れました。豆に見立てたお手玉を 鬼は外!福は内!」 今年も赤鬼と青鬼が天王園に現 の掛け声に 合わせ、







一月の終わりに寒波が襲来し、

鬼に



な香りと、

いました。

た。



来を祝い、 お茶会を行 午後からは、 暦の上での春の到

た。



ながら退 呼び寄せる 見ているだ そうです。 ことができ けで、福を 元気な姿を 白旗を振り 皆様の

グループホーム天王園 天王園在宅介護支援センター







りました。雪の少ない土地に住む

皆さんと雪だるまや雪うさぎを作

職員が降り積もった雪をすくい

あたり一面銀世界となりました。

私たちにとっては、季節に彩りを

添える空からの贈り物です。

日に染まった景色を眺め、

風情を

楽しむのも良いですね。

節分祭

一月三日、節分祭を開催しまし

い払い、 年間の無病 を願いまし いて鬼を追 た。豆をま 思災とコロ ナ禍の終息

地球温暖化が進み、

降雪量も少

なくなってきました。 昔は積雪も

かまくら

鬼退治

災を願う節分の日に、 邪気を追い払い、一年の無病息 鬼退治を行



北高等学 校の生徒 いただい さんから た。熊毛 た手作り まし

ぶった職員が登場すると、皆さん から拍手がおこりました。豆の代 面 をか



ました。

どうぞ、

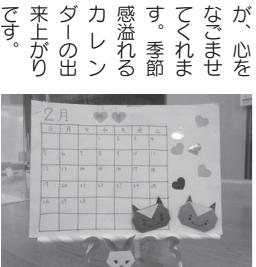
す。そん な雪の中

子どもの様子が描かれています。 でお餅を焼いて楽しそうに過ごす 現して頂きました。 かまくらの中 を、色紙や綿、クーピーを使い表

の風景

カレンダー作り

ました。とても愛らしい顔の表情 組んでいます。二月は赤鬼、 を折り紙で作り、顔を書いて頂き 月ごとにカレンダー作りに取り



雪だるま まくらや 多く、か を作った ブランチ活動記

護

思いま られると る方もお ことがあ 地区小地域ケア会議が大河内市民 センターで開催されました。 年度から延期になっていた大河内 新型コロナ感染拡大に伴い、

地域に新たな百歳体操を実施する ンティア支援の仕組み作りについ 場の立ち上げや、地域独自のボラ 行われました。 て、多くの意見交換と質疑応答が 薄になる危険性が高いことから、 ことで住民間の関係性や交流が希 ことを目的に行われるものです。 など、総合的な体制整備を目指す 有化、社会資源情報の集約と提供 え、地域が抱える問題の把握や共 域住民と専門職との関係作りに加 今回の協議では、高齢化が進む この会議は社会資源の構築と地

2月誕生日の方々

☆河□ ☆梅本 ☆西野 ☆礒部セツコ (特別養護老人ホームの利用者様) ヨネ 辰枝 様 様 様 九十四歳 九十四歳 九十九歳

> ☆田村 ☆宇野 ☆三坂 ☆中島ユキエ ☆半田美智子 ☆新田千年世 ☆中村美代子 千里 厚子 都子 樣 樣 九十五歳 九十三歳 九十二歳 八十八歳 八十八歳 八十二歳 八十六歳



編集後記

ました。春の兆しを見つけるたび 天王園の桜のつぼみも膨らみ始め ぎてしまいます。そんな慌ただし しが柔らかく心地よいですね。 ら、寒さも緩み日中の暖かい陽射 い時期ですが、二月の終わり頃か に、胸が踊ります。 うぐいすのさえずりが聞こえ、 二月は短く、あっという間に過

